



生
ま
れ
る
繋
が
る
広
が
る

Okayama University Hospital Residency Program

2021年度

岡山大学病院研修プログラム

岡山大学病院卒後臨床研修センター医科研修部門

岡山大学病院研修プログラム 3つのS



Special

完全オーダーメイド

ローテーションは完全オーダーメイドできます。general から special まで、内科、外科からすべての専門診療科まで、あなたの将来に沿った唯一無二のローテーションを一緒に考えましょう。

Selective

多彩な協力型病院

100以上の協力型病院で「たすき掛け」研修が可能です。common disease から希少疾患まで、1次から3次救急まで、手技から臨床推論まで、多彩な経験と考察力でステップアップしましょう。

Super Academic

ART プログラム

研究の視点を持った臨床医、physician-scientist として、充実した研修が可能です。EBMを使うだけでなく、EBMを作り出しましょう。

岡山大学病院の理念・基本方針

理念 高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人を育てます。

基本方針 人間性豊かな医療環境の実現・先進医療の開発と提供・効率的医療の提供・創造力豊かな医療人の育成

岡山大学病院 卒後臨床研修センターの研修医は個性を生かした、未来の医療界リーダーを目指す！

「医師」は生涯向上し続け、患者やメディカルスタッフから信頼される優れた臨床医になるだけでなく、教育者として、学生や後輩の教育・患者教育に携わりながら、未来の医療を育てることも必要です。

さらには、研究者として探究心を持ち、現代の医学では原因不明な疾患の病態や治療法を解明すれば、全世界の患者を救うことにつながります。岡山大学病院では、各研修医の個性を伸ばし、優れた臨床医、優れた臨床教育者、優れた研究者をここ岡山、そして日本へ、さらには世界へと、グローバルな視点をもつ未来の医療界リーダーを育成したいと考えています。そのための努力は惜しみません。

さあ、私たちと一緒に歩き始めましょう！



向きあう、つながる、広がる

岡山大学病院 病院長・卒後臨床研修センター長

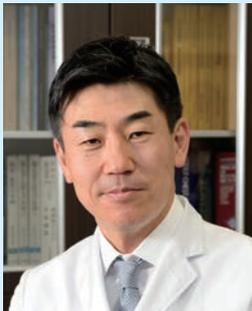
金澤 右

私は、私たちの働いている岡山大学病院が大好きです。岡山大学病院には、患者さんに誠実に明るく接し、患者さんのために労苦をいとわない素晴らしい職員にあふれているからです。ですから、多くの患者さんは、岡山大学病院を好ましく思い、頼りにしてくださっていると思います。

そんな私たち岡山大学病院の使命は、特定機能をもつ大学病院として患者さんに最先端の医療を提供することですが、もう一つの大事な使命は、有用な医療人を多く育成して社会に貢献することです。私たちが岡山大学病院に育ててもらったように、私たちが若い仲間を岡山大学病院で慈しみ育て、やがてその若い仲間が彼らの後輩たちをまた育てる、そのような教育の循環こそが、岡山大学病院の大きな財産だと思えます。

大学病院での研修にしかできないこと、それは、大学病院ならではの科学的な臨床マインドを多くのスタッフから学び、その実践を医療の現場で共に展開し、共に成長することだと思います。岡山大学病院の卒後臨床研修センターは、今やわが国でも有数の教育スタッフ、内容、そして設備を有する卒後臨床研修センターになりました。柔軟性に富む様々なプログラムが、医療人としての広い視野と心構え、確実な医療技術を育成します。岡山大学病院での充実した研修だけでなく、中国四国地方を中心として連携する多くの関連病院での実践的な研修も合わせ、若き医師たちが、医師としての人生のスタートを歩み出し、悩み、成長していく過程をしっかりと積み重ねていくには最適な環境です。

研修医の皆さんが学ぶ私たちの岡山大学病院は、患者さんやそのご家族と真摯に「向きあい」、地域の方々や社会と密接に「つながり」、世界に羽ばたいて「広がる」ことを目指しています。Facing your Face, Facing our community, Facing the World、研修医の皆さん、未来の素晴らしい医療人を目指して一緒に働き、学びましょう。



岡山大学病院で知・技・心を学ぶ 高揚感に満ちた研修を

岡山大学病院 副病院長・卒後臨床研修センター医科研修部門長

豊岡 伸一

今から26年前、私は研修医として施設を選ぶにあたり、3つのポイントを重視しました。それは「豊富な症例を経験できる」「指導体制がしっかりしている」「多くの技術を習得できる」でした。岡山大学病院で研修をスタートし、その後岡山大学の関連病院に赴任しました。この研修の間の2年半は、私にとっては大変充実した研修期間であり、大変満足できる研修となったのです。さて、初期研修について考えている皆さんは、間もなく医師としてスタートラインにつくにあたり、不安感、あるいはワクワク感など様々な気持ち芽生えていることかと思えます。そのような時には、ぜひ、岡山大学病院での初期研修について考えてみてください。

ここで、岡山大学病院の紹介をします。2020年には創立150年となる長い歴史と伝統を紡いできた岡山大学医学部は、わが国の医療・医学を牽引するあまたの医師・研究者を輩出してきました。現在、岡山大学医学部・病院と深いつながりがある関連病院は、約250施設にものぼり、岡山大学から輩出された人材が、これら多くの関連病院で岡山大学の伝統を継承し、各病院を発展させています。

さて、2010年に行われた卒後臨床研修制度の改定により、より柔軟で、魅力的な研修を策定・運用できるようになりました。2020年からは一般外来、外科、小児科、産婦人科、精神科が新たに必須診療科になりますが、今後も岡山大学病院では、研修医の先生の希望やニーズに応じた研修ができるようにプログラムを改良しています。また研修2年目を対象の中心にして、専門研修ができる先進プログラム・産科婦人科特別プログラム・小児科特別プログラムを設けています。この取り組みでは、約120の研修病院と連携した柔軟性の高いコース設定によって、自由度の高いプログラムを組めるよう工夫しました。さらに、グローバルな視野をもった医療人を育成するために、海外研修プログラムや海外からの招聘カンファレンスに参加する機会を準備しています。

「高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人を育て、社会・地域の持続的な健康増進に貢献します。」これは、岡山大学病院の理念です。この理念に支えられた岡山大学病院で研修される皆さんは熱心な指導医のもとで、希望に応じて豊富な経験を積み、技術の基本を習得し、さらに医師としての品格をまとうことでしょう。それは、これからの皆さんの医師人生にとって、かけがえのない宝物になると確信しています。多彩な魅力を備えた岡山大学病院で、充実し高揚感に満ちた初期研修を始めませんか。

研修プログラム紹介

Guidance of Medical Residency Training Program

研修の概要

研修医は医師卒後臨床研修に必要なとされる基本的な疾患・病態および症状について、実践医療の現場で患者やその家族の立場を理解したうえで、これらを習得します。また、全人的な医療の遂行者として医学知識、医療技術および医師としての基本的な態度を身に付けることを目指します。

必修分野として内科24週、救急部門12週は当院または中四国を中心とした協力型病院（施設）で履修し、外科・小児科・産婦人科・精神科それぞれ4週は当院で研修します。地域医療研修については岡山県内を中心とした協力型病院（施設）またはへき地・離島の医療機関におけるプライマリ・ケア研修を取り入れ、地域医療への積極的な参加が図られるよう計画されています。必修分野以外は選択分野として専門研修に準じた研修をすることも、複数科をローテートすることも可能であり、各自の希望に応じたオーダーメイドの研修が可能です。

基本のローテーション

- ・必修分野と選択分野の合計2年間
- ・大学病院または研修協力病院（施設）群で研修
- ・大学病院＋地域医療にて1年以上の研修
- ・外科・小児科・産婦人科・精神科の必修研修は大学病院で行う
- ・地域医療は2年目で研修
- ・協力型施設での研修は2年間で12週以内

教育体制は非常に整っており、オリエンテーション研修（約1週間）では医師としての倫理・法制等に関する講習の受講、研修の目標設定、多彩な実習（縫合、スタンダードプリコーション、医療安全、他職種合同でのコミュニケーション演習など）を行います。また、シミュレーショントレーニング、研修医主導のレジデントセミナー、海外招聘講師によるワークショップと様々な教育の機会が完備されています。

希望する研修医には、進路や研修についてアドバイスをもらえるメンター制度を導入しているほか、専任教員・事務職員は研修医室の隣に常駐しており、研修医の日常的な相談にいつでも対応できる体制です。月1回の臨床研修会議では研修医からも活発に意見が出され、よりよい研修システムへと日々成長を続けています。

■ 岡山大学病院先進プログラム 2021

岡山大学病院先進プログラムは、どの科を希望する方にも対応できるプログラムです。選択分野において複数科のローテート研修を行うことも、専門科研修に準じた研修を行うことも可能です。

必修分野	内科 24 週以上、救急部門 12 週以上（うち麻酔科 4 週も可）、外科・小児科・産婦人科・精神科・地域医療・一般外来それぞれ 4 週以上
選択分野	総合内科・総合診療科、消化器内科、血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科、腎・免疫・内分泌代謝内科、循環器内科、脳神経内科、消化管外科、肝・胆・膵外科、小児外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、形成外科、救命救急科、麻酔科蘇生科、放射線科、精神科神経科、産科婦人科、小児科、小児神経科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、病理診断科/病理部、リハビリテーション科から選択して研修

■ 先進プログラムローテート例 岡山大学病院中心の場合

1 年目	内科（必修）院内 24 週（一般外来含む）	救急（必修）院内 12 週	外科（必修）院内 4 週	小児科（必修）院内 4 週	産婦人科（必修）院内 4 週	精神科（必修）院内 4 週
2 年目	地域医療（必修）（一般外来含む）院外 4 週	選択分野院内（一般外来含む）				

■ 岡山大学病院産科婦人科特別プログラム 2021

必修分野 先進プログラム 2021 に同じ

選択分野 産科婦人科を中心に研修

■ 産科婦人科プログラムローテート例

1 年目	産婦（必修）4 週	小児科（必修）4 週	外科（必修）4 週	内科（必修）院外 24 週（一般外来含む）	救急（必修）院外 12 週	精神（必修）院内 4 週
2 年目	産婦（選択）院外		地域医療（必修）（一般外来含む）院外 4 週	麻酔（選択）院内 12 週	病理（選択）院内 8 週	

■ 岡山大学病院小児科特別プログラム 2021

必修分野 先進プログラム 2021 に同じ

選択分野 小児科を中心に研修

■ 小児科プログラムローテート例

1 年目	内科（必修）院内 24 週（一般外来含む）	救急（必修）院内 12 週	小児（必修）院内 4 週	産婦（必修）院内 4 週	精神（必修）院内 4 週	外科（必修）院内 4 週
2 年目	地域医療（必修）（一般外来含む）院外 4 週	小児（選択）院外				

研修プログラム紹介 [ローテーション決定方法]

Guidance of Medical Residency Training Program



研修プログラム紹介 [必修分野・選択分野]

Guidance of Medical Residency Training Program

必修分野

1. 内科



院内もしくは院外の協力型病院（内科必修研修先）から選択し、**24週以上**研修する。

① 院内を中心とした研修：下記の内科から選択して研修する。

総合内科・総合診療科	消化器内科	血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科
腎・免疫・内分泌代謝内科	脳神経内科	循環器内科

② 院外を中心とした研修：内科（必修）を協力型研修病院にて研修する。

③ 院内・院外の内科を組み合わせることも可能である。

一般目標

基本的な内科疾患をまんべんなく経験し、医師としての基礎的な考え方、問題解決能力、臨床推論の力を身につける。また、入院患者の一般的・全身的な診療とケア、および一般診療で頻繁にかかわる症候や内科的疾患に対応する力を身につける。

2. 救急部門



院内もしくは院外の協力型病院における救急部門研修を選択し、**12週以上**研修する（麻酔科における研修期間を、4週を上限として救急の研修期間とすることができる）。また、救急外来研修は初期研修期間2年間を通して行う。

一般目標

患者を全人的に診ることができる基本的な診察能力の修得を目指し、頻度の高い症候と疾患、緊急性の高い病態に対する初期救急対応の力を身につける。

3. 外科

岡山大学病院で下記診療科から選択し、**4週以上**研修する。

消化管外科 肝・胆・膵外科 呼吸器外科 乳腺・内分泌外科 心血管外科 小児外科
脳神経外科 整形外科 泌尿器科

一般目標

医師としての基本的態度・技術を身につけ、プライマリケアに最低限必要な外科の基本技能（基本的態度、基本的手技）を修得する。また、一般診療において頻繁に関わる外科的疾患への対応、基本的な外科手技の修得、周術期の全身管理などに対応するために、幅広い外科的疾患に対する診療を行う。

4. 産科婦人科

岡山大学病院で**4週以上**研修する。

一般目標

妊娠・出産、産科疾患や婦人科疾患、思春期や更年期における医学的対応などを含む一般診療において頻繁に遭遇する女性の健康問題への対応等を修得する。また、全ての女性を対象としたプライマリケアの一環としての産婦人科の役割を理解し、各科での臨床に役立てる。

5. 小児科

岡山大学病院で**4週以上**研修する。

一般目標

小児の心理・社会的側面に配慮しつつ、新生児期から思春期までの各発達段階に応じた総合的な診療を行うことができる。

6. 精神科

岡山大学病院で4週以上研修する。

一般目標

患者の人間としての尊厳性を尊重し、病める人間としての患者を診察し治療するという態度を十分修得し、

- 1) 精神症状の捉え方の基本を身につけ、
- 2) 精神疾患に対する初期対応と治療の実際を学び、
- 3) 社会復帰や地域支援体制を理解することにより、

精神保健・医療を必要とする患者とその家族に対して、全人的に対応するための、基本的態度・知識・技能を修得できることを目標とする。

7. 地域医療



院外の協力型研修病院・施設において、2年目に4週以上研修する。

一般目標

地域医療の特性および地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健・福祉に関わる種々の施設や組織と連携できる。また、医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会と国際社会に貢献する。

8. 一般外来

4週以上研修する（ブロック研修または並行研修でも可能）

研修場所

- 1) 総合診療、一般内科、一般外科、小児科、地域医療等における研修
- 2) 岡山大学病院：総合内科・総合診療科 小児科
- 3) 院内・院外の内科を組み合わせることも可能

一般目標

頻度の高い症候・病態について、適切な臨床推論プロセスを経て診断・治療を行い、主な慢性疾患については継続診療ができる。

選択分野

- 総合内科・総合診療科
- 腎・免疫・内分泌代謝内科
- 小児外科
- 泌尿器科
- 小児科
- リハビリテーション科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 乳腺・内分泌外科
- 救命救急科
- 皮膚科
- 病理診断科／病理部
- 血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科
- 脳神経内科
- 麻酔科蘇生科
- 眼科
- 消化管外科
- 肝・胆・膵外科
- 心臓血管外科
- 放射線科
- 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 脳神経外科
- 精神科神経科
- 整形外科
- 産科婦人科

7 頁の協力型臨床研修病院で行うことも可能である。



研修プログラム紹介 [たすき掛け研修]

※臨床研修協力施設での研修は2年間で12週以内

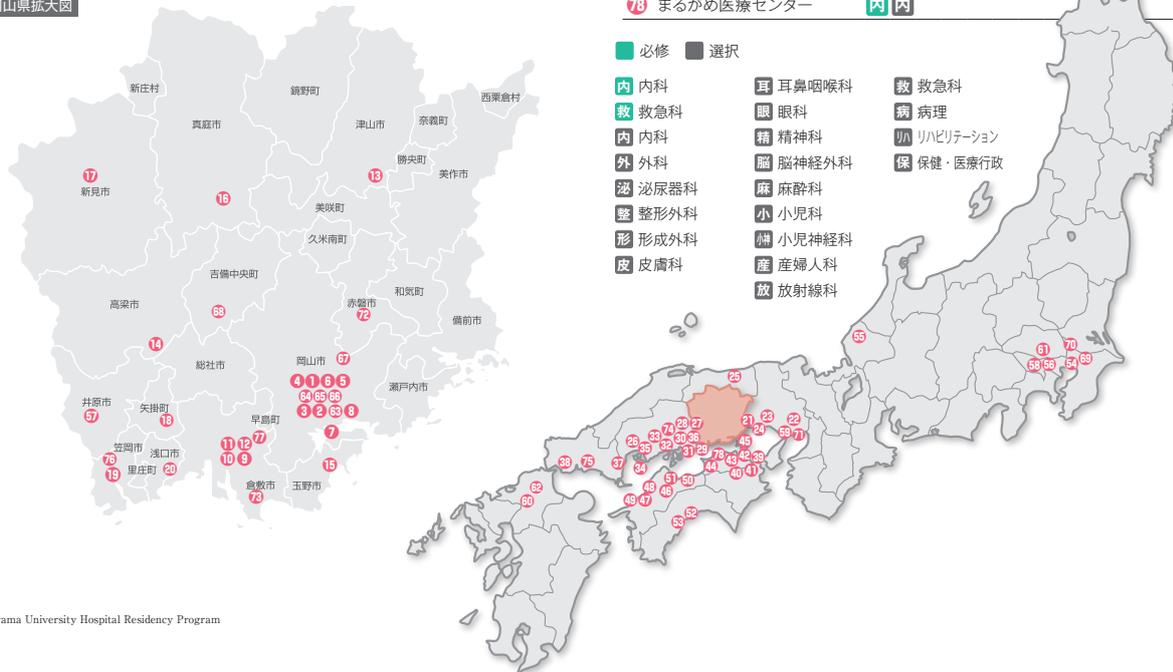
Guidance of Medical Residency Training Program

たすき掛け研修

それぞれの病院・施設の特徴を生かした研修が可能です。
研修先として魅力ある病院・施設がそろっています。

病 院	
1 岡山済生会総合病院	内 内 外 整 形 皮 耳 眼 小 放 救
2 岡山赤十字病院	内 救 内 外 泌 整 形 皮 耳 精 腦 小 放 小 救
3 光生病院	内
4 岡山医療センター	内 内 外 泌 整 形 皮 耳 腦 麻 小 小 放
5 岡山市立市民病院	内 救 内 外 泌 整 形 皮 腦 救 放 小
6 岡山県精神科医療センター	精
7 岡山労災病院	内 内 外 泌 整 形 皮 腦 放 小 産
8 岡山旭東病院	内 腦 放
9 倉敷成人病センター	内 内 外 泌 眼 小 放
10 水島中央病院	内 内 外 整
11 しげい病院	内 内
12 倉敷中央病院	救
13 津山中央病院	内 救 内 外 泌 整 形 皮 腦 麻 小 産 放 救
14 高梁中央病院	内 外 救
15 玉野市立玉野市民病院	内 内
16 金田病院	内
17 渡辺病院	救
18 矢掛町国民健康保険病院	内
19 笠岡第一病院	内
20 金光病院	内
21 赤穂中央病院	内 内 外 救
22 姫路聖マリア病院	内 内 外 泌 耳 産
23 姫路赤十字病院	内 内 外 耳 麻 放
24 製鉄記念広島病院	救 救
25 鳥取市立病院	内 内 外 泌 産 救
26 広島市立広島市民病院	内 内 外 泌 皮 耳 精 腦 麻 小 産 病 救
27 福山医療センター	内 内 外 整 小
28 福山市民病院	内 救 内 外 泌 整 形 皮 精 腦 放 救 小 小
29 日本鋼管福山病院	整 小
30 中国中央病院	内 内 産
31 脳神経センター大田記念病院	内
32 尾道市立市民病院	内 内 外 泌 整
33 尾道総合病院	病
34 呉共済病院	内 整 麻
35 三原赤十字病院	内
36 興生総合病院	小 産
37 岩国医療センター	内 内 外 泌 整 形 皮 耳 腦 小 麻
38 山口宇部医療センター	内
39 香川県立中央病院	内 内 外 泌 整 形 皮 耳 腦 麻 小 産 放 救 小
40 KKR高松病院	内 内
41 高松赤十字病院	内 内 皮
42 屋島総合病院	内 内 外 産
43 香川労災病院	内 内 外 整 耳 腦
44 三豊総合病院	内 内 外 泌 皮 麻 産 救
45 小豆島中央病院	内
46 松山赤十字病院	小
47 愛媛県立中央病院	内
48 松山市民病院	内 内 外
49 四国がんセンター	内 外 耳
50 住友別子病院	内 耳
51 済生会今治病院	内 内 外
52 高知医療センター	内 内 外 泌 整 形 耳 麻 小
53 近森病院	内 内 外 整
54 東京ベイ・浦安市川医療センター	内 救
55 福井大学医学部附属病院	内 救
56 練馬光が丘病院	内
57 井原市立井原市民病院	救
58 東京北医療センター	内 内
59 神戸赤十字病院	内 内 外 整 麻
60 聖マリア病院	救 救
61 東京都立松沢病院	精
施 設	
62 飯塚病院	内
63 岡山県精神保健福祉センター	精
64 岡山県保健福祉部	保
65 岡山県赤十字血液センター	保
66 岡山市保健所	保
67 旭川荘療育・医療センター	小 精 小
68 吉備高原医療リハビリテーションセンター	小
69 我孫子東邦病院	内
70 国立がん研究センター東病院	精
71 兵庫県立こども病院	泌
72 熊山診療所	内
73 倉敷市立市民病院	内 内
74 寺岡記念病院	内 内
75 阿知須共立病院	内 内
76 笠岡市立市民病院	内 救
77 南岡山医療センター	内 内 小
78 まるがめ医療センター	内 内

岡山県拡大図



研修プログラム紹介 [地域医療研修]

※臨床研修協力施設での研修は2年間で12週以内

Guidance of Medical Residency Training Program

地域医療研修

2年目に4週以上、院外の協力型臨床研修病院・施設で研修します。
地域医療研修の研修先については本人の希望と適正を踏まえて1年目秋頃に決定します。

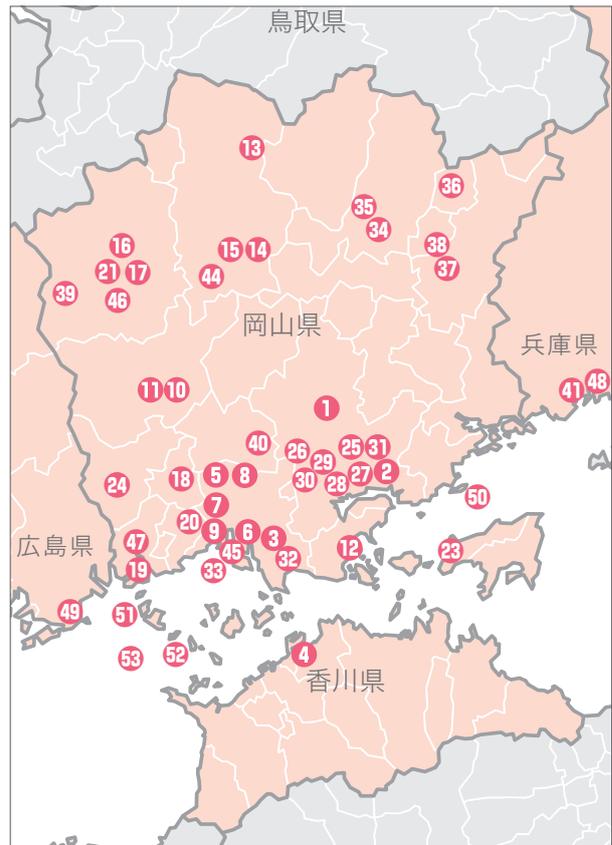


1. 安田内科医院 2. 倉敷記念病院 3. 岡山記念病院 4. 水島中央病院 5. 笠岡第一病院 6. 渡辺胃腸科外科病院 7. 因島総合病院 8. 新見中央病院

地域医療研修受入病院・施設

先 先進プログラム 産 産科婦人科特別プログラム 小 小児科特別プログラム

病院	施設
1 光生病院	先 産
2 岡村一心堂病院	先 産
3 水島中央病院	先 産
4 坂出市立病院	先 産 小
5 倉敷記念病院	先 産
6 倉敷スイートホテル	先 産
7 玉島中央病院	先 産
8 倉敷第一病院	先 産
9 渡辺胃腸科外科病院	先 産
10 高梁中央病院	先 産
11 成羽病院	先 産
12 玉野市立玉野市民病院	先 産 小
13 湯原温泉病院	先 産
14 金田病院	先 産
15 落合病院	先 産
16 長谷川記念病院	先 産
17 渡辺病院	先 産
18 矢掛町国民健康保険病院	先 産
19 笠岡第一病院	先 産 小
20 金光病院	先 産
21 新見中央病院	先 産 小
22 広島通信病院	先 産 小
23 小豆島中央病院	先 産
24 井原市立井原市民病院	先 産
25 岡山記念病院	先 産
26 佐藤医院	先 産
27 安田内科医院	先 産
28 青木内科小児科医院	先 産
29 かとう内科並木通り診療所	先 産
30 重井医学研究所附属病院	先 産
31 岡山西大寺病院	先 産
32 倉敷市立市民病院	先 産
33 水島第一病院	先 産
34 中島病院	先 産
35 津山ファミリークリニック	先 産
36 奈義ファミリークリニック	先 産
37 湯郷ファミリークリニック	先 産
38 田尻病院	先 産
39 哲西町診療所	先 産
40 藤井クリニック	先 産
41 赤穂はくほう会病院	先 産
42 因島総合病院	先 産
43 西伊豆健育会病院	先 産
44 勝山病院	先 産
45 プライムホテル玉島	先 産
46 新見市診療所群	先 産
47 笠岡市立市民病院	先 産
48 入江病院	先 産
49 藤井病院	先 産
50 岩藤胃腸科外科科クリニック	先 産
51 白石島診療所	先 産
52 真鍋島診療所	先 産
53 六島診療所	先 産



研修医教育指導体制

System of education and guidance for residents

岡山大学病院ならではの、
各種セミナー・ワークショップなど、
充実した学習機会ですさらにステップアップ！

岡山大学病院卒後臨床研修センターでは、基本的医学知識・手技を習得し、さらには様々な分野の知識を拡げて深めていけるよう、当院ならではの各種セミナー・ワークショップを企画しています。さらに、各診療科においても研修医向けの教育カンファレンス、症例検討会が多数開催されています。当院にはシミュレーションセンターも完備されており、シミュレーターを利用したセミナーも数多く開催されています。さらには海外研修の機会もあり、研修医の先生にとって大変刺激になっています。

このように本院の初期研修プログラムはその後のキャリアアップにつながる、非常に充実した教育指導体制を有しています。



オリエンテーション

病院長から辞令交付の後、約1週間かけてオリエンテーションを行います。研修の説明だけでなく、採血や導尿などの手技の練習や電子カルテの操作方法・輸液ポンプの使い方・心電図モニターについてなど実際の研修に即した実践的なもの、新採用看護師とのチームワーク研修など盛りだくさんです。

ICLS

医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。講義室での講義はほとんど行わず、実技実習を中心としたコースです。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返して、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。コース修了後は日本救急医学会認定の修了証が発行されます。

研修医 OSCE

岡山県内外の病院の1年目研修医が集まり、1年目の振り返りのために研修医 OSCE を開催しています。他の病院の研修医や指導医と仲良くなり、2年目へのステップアップとして下さい。

2019年は上田先生が画像診断でチーム賞を、大塚先生が患者教育でMVPをそれぞれ受賞しました。



海外研修

海外での研修にも参加するチャンスがあります！特に将来、留学を考えている人は必見です。

振り返りミーティング

1年目研修医は2月に集まりそれまでの研修を振り返ります。自分の成長した点、反省点を考え、2年目の研修目標を立てます。



研修修了式

2年目の研修修了時には、修了式前に2年間の成果を発表します。



CPC 症例検討会

研修医自身が何らかの臨床上の関わりを持った症例について、臨床経過を十分に検討して問題点を整理し、それを剖検結果と照らし合わせて総括することにより、症例の病態生理を考え、患者を全人的に診ることを学びます。医療記録としての剖検報告書の作成だけでなく、CPCへの症例提示を通じて問題対応能力を身につけることを目的としています。[隔月開催]

その他

2015年にオープンした医歯薬学共同施設の4階に新しいシミュレーションセンターがオープンしました。スキルトレーニングや、高機能シミュレーターでの症例トレーニングが行われています。



医歯薬融合型教育研究棟
シミュレーションセンター
(MoMoSim)

2019年度特別セミナー

演題	所属	担当
「Dr. Deshpandeの身体診察実践ワークショップ」	アメリカ大使館 医師	Dr. Gautam A. Deshpande
「明日から実践！国際医療への架け橋」 「第1回～東南アジア中に日本の医療を広めよう～」	ジャパンハート ミャンマーワッチェ 慈善病院 長期ボランティア医師	大江 将史先生
「Dr. Joel Branchのワークショップ」		Dr. Joel Branch
「明日から実践！国際医療への架け橋」 「第2回～日本医学英語検定試験（医英検）と英語論文執筆のための10箇条～」	岡山大学脳神経外科 教授	伊達 勲先生

2019年度レジデントセミナー

研修医が自ら勉強したい分野の講演を指導医に依頼し開催します。

演題	所属	役職	担当
「研修医が知っておくべき救急対応」	総合内科・ 総合診療科		横田 雄也先生
「初期研修でおさえておくべき感染症と抗菌薬の対応」	総合内科・ 総合診療科	助 教	徳増 一樹先生
「研修医のための、臨床に役立つアプリ選」	総合内科・ 総合診療科		原田 洸先生
「中心静脈カテーテル（CVC）挿入講座」	麻 酔 科		大岩 雅彦先生
「実践！急性腹症画像診断」	放 射 線 科	助 教	小河 七子先生
「モーニングレクチャー（感染症）」	総合内科・ 総合診療科	准 教 授	萩谷 英大先生
「関節診察と関節炎へのアプローチ」	リウマチ・ 膠原病内科		片山 祐先生
「外傷患者に対する初期対応」	救命救急科	講 師	万代 康弘先生
「初期研修医のための小児科一般診療」	小 児 科		石田 悠志先生
「人工呼吸ハズオンセミナー」	救命救急科	助 教	塚原 紘平先生 小崎 吉剛先生 臨床工学技士 平山 隆浩先生 臨床工学技士 岡田 真澄先生
「頭部外傷疾患について」	脳神経外科		菅原 千明先生
「心エコーの所見の見方」	循環器内科	講 師	吉田 賢司先生

学会発表

各診療科指導医のもと、国内・海外にて学会発表を行う機会が多数あります。2019年度は以下の研修医が受賞しました。

山岡 主知 学生・初期研修医ポスター発表 優秀賞

第92回日本内分泌学会学術総会
「重症急性膵炎を契機に発見された原発性副甲状腺機能亢進症の1例」
岡山大学病院 総合内科・総合診療科 指導

大塚 勇輝 優秀演題賞

第116回日本内科学会講演会 医学生研修医の日本内科学会ことはじめ2019
「急速な気道狭窄を来した甲状腺悪性リンパ腫の1例」
岡山大学病院 総合内科・総合診療科 指導

河村 俊一 奨励賞

第121回日本内科学会中国地方会
「シクロホスファミドにより改善を認めた全身性強皮症に伴う間質性肺炎を合併した原発不明癌の1例」
岡山大学病院 呼吸器内科 指導

河村 俊一 初期研修医優秀賞

第61回日本呼吸器学会中国・四国地方会
「抗MDA5抗体陽性間質性肺炎に対してリツキシマブが奏功した1例」
岡山大学病院 呼吸器内科 指導

俣野 貴慶 研修医 Award

第81回日本臨床外科学会総会
「潰瘍性大腸炎に併発したNeuroendocrine carcinoma (NEC) の1例」
岡山大学病院 消化管外科 指導

三浦 望 研修医奨励賞

第115回日本循環器学会中国地方会
「Eisenmenger 症候群と診断されたVSD, CoA に対する treat and repair の成人先天性心疾患の一例」
岡山大学病院 心臓血管外科 指導

山内 菜緒 研修医奨励賞

第112回日本消化器病学会 中国支部例会
「蘇生後にサイトメガロウイルス腸炎を発症し、胃気腫症と腸管偽リポマトーシスを合併した一例」
岡山大学病院 消化器内科 指導

論文発表

各診療科指導医のもと、活発に論文報告も行なっています。2019年度は下記の研修医が論文報告をしました。

小出 恭大

こんなにも面白い医学の世界 からだのトリビア教えます
「第59回 芸能人に限らず、歯は命」
レジデントノート、2019;21(7):1295

小出 恭大

心電図診断ドリル波形のここに注目
「症例8 55歳男性、深呼吸時の前胸部痛のため救急外来を受診」
増刊レジデントノート、2019;21(2):365-368

中原 清香

診断Q&A -このサインを見落とすな
「実践！画像意識障害と腹部膨隆で搬送された10代男児」
レジデントノート、2019;21(7):1191-1192

上田 弥生

こんなにも面白い医学の世界 からだのトリビア教えます
「第56回 カプトガニの貢献」
レジデントノート、2019;21(3):555

山内 菜緒

心電図診断 ドリル波形のここに注目
「症例16 88歳女性、全身倦怠感、四肢のしびれを主訴に来院」
増刊レジデントノート、2019;21(2):397-399

マネージメントセンター

Management center

外科

マネージメントセンター

岡山大学では、2010年から消化器外科(旧第一外科)、呼吸器・乳腺内分泌外科(旧第二外科)、心血管外科の3教室が連携して外科医を育てる外科マネージメントセンターを立ち上げ、3教室合同で岡山大学広域外科専門研修プログラムを開始しています。

本プログラムは、多くの関連病院を有する岡山大学病院群の特性を生かし、中四国はもとより近畿圏まで、総合病院から地域を担う病院まで幅広い多彩な病院群で専攻医の皆さんが、効率良く確実に外科医としての技術習得が出来る様になっています。



2020年度から初期研修において外科研修が必修となりました。

外科マネージメントセンターは、外科医を志す研修医の皆さんが、岡山大学卒業後臨床研修センターで外科を中心とした初期研修はもちろんのこと、初期研修終了後もシームレスに、岡山大学広域外科専門研修プログラムによる後期研修で研鑽を積み、外科医としてのキャリアアップが出来るようサポートいたします。

岡山大学外科マネージメントセンター組織図



消化管外科 藤原 俊義 教授
呼吸器外科 豊岡 伸一 教授
心血管外科 笠原 真悟 教授
肝胆膵外科 八木 孝仁 教授
乳腺内分泌外科 土井原 義博 教授
小児外科 野田 卓男 教授

岡山大学病院を基幹施設としています

連携サポート

連携施設は 70 ほどの病院あり専攻医が広範に研修ができるようになっています

内科

マネージメントセンター

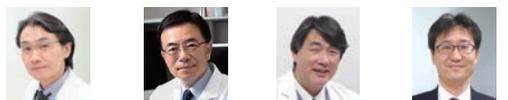
2010年度より岡山大学病院の6つの内科が協力し、内科マネージメントセンター(内科MC)を設立しました。内科医を目指すレジデント・研修医・学生のための相談窓口となり、キャリア形成のサポートを行います。サポートにより、新内科専門医制度における内科専門医、Subspecialty 専門医のスムーズな取得が可能です。また、岡山大学病院での研修のみならず、中四国に有する広いネットワークを生かし、関連病院での研修もバックアップします。

「内科医を目指す方」全てにオープンな窓口です。

各内科が連携を図りながら内科医を目指す人を親身にサポートします。

岡山大学病院・内科 MC 組織図

内科マネージメントセンター



総合内科 大塚 文男 教授
消化器内科 岡田 裕之 教授
呼吸器・アレルギー内科 木浦 勝行 教授
血液・腫瘍内科 前田 嘉信 教授



腎・免疫・内分泌代謝内科 和田 淳 教授
循環器内科 伊藤 浩 教授
神経内科 阿部 康二 教授

連携サポート

小児

医療センターマネージメントセンター

2012年9月、岡山大学病院に先進的で総合的な小児医療の提供を目指して「小児医療センター」が設置されました。当センターは「小児医療の最後の砦」として、子どもたちに高度先進医療を安全に提供しています。

小児医療センターマネージメントセンターの特色

- 子どもに関わる診療を目指す学生、研修医が対象です
- 専門分野が決まっていない方も登録可能です
- 「子ども」をキーワードに研修しながらキャリア形成できるようにサポートします

小児医療センター(後述)を構成する小児科、小児外科、小児神経科、小児循環器科、小児血液・腫瘍科、小児歯科、小児麻酔科、小児放射線科、小児心血管外科、小児心身医療科が協力して運営しています。

マネージャーが学生や研修医の相談窓口となり、キャリア形成のための情報を提供します。登録後、研修・キャリアの相談や研修プログラムのサポートなどのきめ細かい対応を、担当マネージャーとコーディネーターが連携して行います。

「子どもに関わる診療を目指す方」全てにオープンな窓口です。各科横断的な研修を通して、専門的な指導を受けられると共に、人のつながりという大きな財産を得ることができます。

各科のコーディネーターについては、下記をご参照下さい。



センター長 金澤 右
副センター長 塚原 宏一
副センター長 野田 卓男



<http://www.okayama-u.ac.jp/user/pedhome/common/pedcenter.html>

岡山大学病院では科の枠を越えて
内科・外科・小児科を目指す研修医の先生をサポートするシステムがあります。

初期研修、後期研修、専門医研修までカバーします

■初期研修

岡山大学卒業後臨床研修センターと連携をとりながら、初期研修では外科へ進む研修医のみなさんが後期研修、専門医研修へシームレスにつながるよう診療科の選択などのお手伝いをいたします。

■後期研修、専門医研修

- 岡山大学広域外科専門研修プログラムでは、基本的に3年間の専門研修のうち、基幹病院で6ヶ月、連携施設で2年6ヶ月の研修を行います。
- 専門研修3年間の1年目、2年目、3年目にはそれぞれ求められる基本的診療能力、態度と外科研修プログラム整備基準に基づいた外科専門医に求められる知識、技術の習得目標を設定し、年度毎に達成度を評価して専門医としての実力が身につくよう配慮しています。
- 個々のニーズにあった研修を提供するため、基本重点コース、サブスペ展開コース、大学院コースを設けています。
- 研修内容や経験症例数はプログラム管理委員会が定期的にチェックを行い、研修内容や経験症例数に著しい偏りや不公平がないよう充分配慮します。
- 外科 MC セミナー、鏡視下トレーニング、ビデオクリニックなどを通じて、より高い専門性を身につけられるよう啓蒙活動もサポートしています。

外科専門医は初期臨床研修を修了後、3年(以上)の専門研修を行います

■専門研修 1年目、2年目

連携施設 A(または B)に所属し、一般外科 / 消化器外科 / 呼吸器外科 / 心臓血管外科 / 小児外科 / 乳腺内分泌外科などの領域を研修します。

- 1年目の目標経験症例: 200例以上(術者 30例以上)
- 2年目終了時の目標経験症例: 400例以上(術者 120例/2年以上)
- * 2年目終了時での経験症例は 350例以上(術者 100例/2年)以上が望ましい

■専門研修 3年目

基幹病院の岡山大学病院で6ヶ月、連携施設 B(または A)で6ヶ月の研修を行います。不足症例に対して、一般外科 / 消化器外科 / 呼吸器外科 / 心臓血管外科 / 小児外科 / 乳腺内分泌外科などの領域を研修します。また連携施設 Bでは地域に根ざした医療を経験します。

基本コース

	専門研修1、2年目		専門研修3年目	
初期研修	連携A	基幹 基幹B	連携B 基幹	サブスペ研修 大学院、留学など

地域枠コース(個別対応)

(岡山県の場合)

	専門研修1年目	専門研修中断	専門研修2、3年目		
初期研修	基幹	連携B	地域(1年間)	連携A	地域(4年間) サブスペ研修 大学院、など

学生・研修医・レジデント

1) キャリアデザインをサポート

研修デザインのサポート、キャリアの相談など、スムーズな内科研修をお手伝いし、各内科専門医取得までのキャリアデザインをサポートします。

2) 広いネットワークを生かした研修環境の提供

中四国に有する広いネットワークを生かし、岡山大学病院及び関連病院での研修をサポートします。

3) 新内科専門医制度での専門医取得をサポート

岡山大学病院内科専門医研修プログラムには、3つのコースがあり、専攻医の多様なニーズに応えます。

4) 臨床研修と並行して、大学院入学もサポート

初期研修での ART プログラム、岡山大学病院内科専門医研修プログラムでの A コースを支援します。

岡山大学病院内科専門医研修プログラムの特色

- 初期研修修了後の内科研修では、3つのコースを準備しています。
- 90を超える連携病院群で多彩な研修が可能です。

1. 内科総合研修コース (G コース)

Generalist を目指す場合や、Subspecialty が決まっていない内科専攻医向けの総合的な内科研修コース。

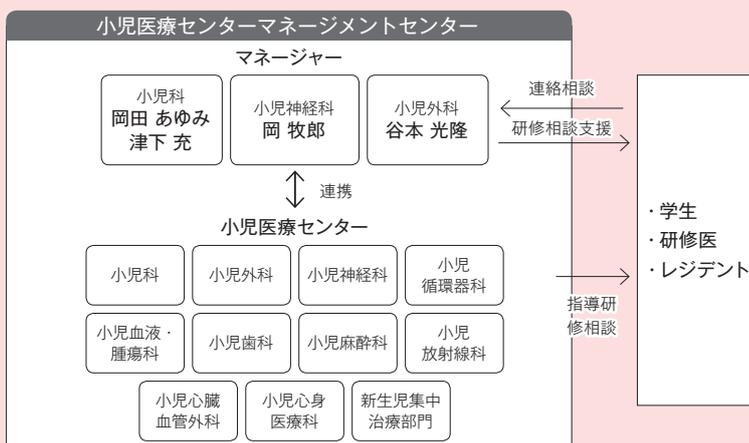
2. 内科専門研修コース (S コース)

Subspecialty が後期研修開始時点で決まっている場合、あるいはすでに医局に入局して Subspecialty を重視した研修を希望する専攻医向けのコース。

3. 大学院重点コース (A コース)

大学院へ進学する人向けのコース。臨床研修は S または G コースと同様だが、経験症例の充足状況に応じて研究活動に重点を置くことができる設定。

岡山大学病院・小児医療 MC 組織図



学生・研修医・レジデントの方へ

1) キャリア形成の相談

小児に関わる多様なキャリア形成の道筋を提案し、将来像をイメージできるようにサポートします。

2) 研修環境の提案

多彩な診療科、中四国を含めた広い関連病院の資源を生かし、充実した研修環境を提供します。

3) 多様な研修関連情報の提供

メーリングリストを利用して、専門領域毎に学会や講習会などの情報を提供します。学生の方の参加も大歓迎です。

4) 専門医制度との連携

新専門医制度にのっとり、基本領域の専門医資格取得と共に subspecialty 専門医資格についても支援します。

* 登録は自由で、診療科への入局の有無は問いません。

ART プログラム

Advanced Research Training program

全国の大学病院に先駆けて2009年4月に始動した「卒後臨床研修と博士号取得を効率よく両立させる」大学院プログラムについてご紹介します。

ARTプログラムとは

卒後臨床研修1年目から大学院に入学することで、Physician-Scientistを育て、リサーチマインドを有した医師を育てる教育体制です。岡山大学病院プログラム（先進、産科婦人科、小児科）および岡山市立市民病院プログラムの研修医はARTプログラムを選択することが可能です。

※岡山大学病院プログラムの研修医で「たすき掛け」により他院で研修する場合は、ご本人の希望により、卒研センターを通じて研修先病院の許可を頂きます。



	出願期間	試験日（面接日）
ARTプログラム特別入試	6月頃	7月下旬
大学院第1回一般入試	7月頃	8月下旬
大学院第2回一般入試	12月頃	1月下旬

生協コジカショップ2Fに相談室完備



選択に迷った時、悩みが生じた時はいつでも専任コンサルタントにご相談ください。

キャリアコンサルタント

早瀬 佳子

ARTプログラムの特徴

01/ 「いつか研究してみたい・いつか留学してみたい」あなたへ。

いつか研究をしてみたい。いつか留学もしてみたい。そんな希望を持つ方は多いけれど、「いつか」はいつが最適なのでしょうか？岡山大学のARTプログラムは、あなたの「いつかは…」を後押しするプログラムです。研修医にとって臨床研修は最もプライオリティが高いもの。しかし、臨床研修をフルに行いながらもアカデミックキャリアの一步を踏み出すことは可能です。夕方18時45分からの1時間半、土曜日の一時を活用して大学院の授業を受けることは、むしろ臨床への新鮮なフィードバックになることもあります。

02/ 「本気で研究をしたい」あなたへ。

岡山大学のPre-ARTプログラムにより大学院授業の先取りをしている方、学生時代より研究を続けている方については、研究と臨床の両立を行うことが課題になるでしょう。臨床研修をフルに行いながら研究を行うことは平易ではないかもしれませんが、「臨床も研究も頑張っている」同級生や先輩ART大学院生、そして頼もしいART修了生との縦のつながり、横のつながりがあります。モチベーションの高い仲間と切磋琢磨しあえることは何よりの励みとなり支えとなります。

03/ 「大学院に進みたいけど授業料が負担」と思うあなたへ。

卒後臨床研修1年目に、大学院授業料相当額を貸与できる「ARTプログラム奨学金」に申し込むことで、安心して大学院に進むことが可能です。その他の岡山大学修学援助制度についてもご相談ください。

04/ 「大学院に入りたいが分野を決めかねる」あなたへ。

ARTプログラムでは、入学後1年間は研究分野を固定せずに大学院に在籍することが可能です。この場合、ARTプログラム推進室がサポートを行い、1年後には研究分野を決定するお手伝いをします。

ARTプログラム



2019年度先進プログラム

奥村 先生

私はこの春ARTプログラムを選択し、初期臨床研修開始と同時に大学院に進学しました。学部時代より細胞組織学教室で研究しており、臨床研修をしながら引き続き研究を行いたいと思いこのプログラムを選択しました。Pre-ART生として学部時代に講義単位はほとんど取得しており、現在は研修の間に空いた時間を見つけて実験しています。

研究と研修の両立は簡単ではありませんが、実際に臨床現場で得られたClinical Questionは必ず

基礎研究に活かされると思っています。進学先としては診療科だけでなく基礎研究分野も選択することが可能です。また、それぞれの志を持って進学先を決定したARTプログラム同期と励まし合ったり刺激し合ったりしながら研修生活を送ることができます。研究に少しでも興味がある方は、岡山大学出身の方はもちろん他大学出身の方も是非一度ARTプログラムの話を聞きに来られてはいかがでしょうか。

お問い合わせ

岡山大学医学部 ARTプログラム推進室 <http://art-med.jp/>

TEL.086-235-6540 E-mail:info@art-med.jp 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1（記念会館2F）



研修医の1日・Q&A

One day of resident・Q&A



内科系診療科

2018年度先進プログラム
永原 先生

1日のスケジュール

- 8:00~ 8:30 回診
- 8:30~ 9:30 カンファレンス
- 9:30~12:30 内視鏡、超音波検査
- 12:30~13:15 昼食
- 13:15~17:30 病棟業務
- 17:30~ 自習、勉強会
- 19:00 帰宅



研修医メモ

内科系診療科では、指導医の下について病棟の業務や患者さんへの説明、また超音波検査や内視鏡検査など、どの科に行っても必要となる基本的知識・スキルから、その科に特有の手技まで比較的自由に実践させてくれます。上級医の先生が多く、様々な場面で指導や助力して下さるため研修がスムーズに進むのも良い点です。やることを課されていた学生の頃とは異なり、自ら考え行動することで、診療向上に貢献ができ、さらに自分自身の成長に繋がります。研修において率先して行う気持ちが、充実した研修生活のコツだと思います。

Q 大学での研修のメリット

A 研修同期の人数が多く、生涯交流を持ち続けられる気の合う仲間を見つかることが最大のメリットです。また、専門性の高い最先端の診療を身近に研修することができ、学会発表の機会をいただけることも魅力の一つです。そのほか、UpToDateなど検索ツールが充実していることも細かいながらも良い点です。

Q お給料

A 実際働いてみると毎月貯金ができるぐらい十分な額だと思います。

Q 入局は？

A 診療科ごとの専門医制度が整備されつつある中で、今後の研修先を含め具体的なキャリアアップを熟知され、助力して下さるのは入局先の先生だと思います。志望科を決めている方は、入局して早くから今後の相談をするのもいいですし、志望科が決まらない方は、医局見学などして雰囲気を知るのもいいと思います。



外科系診療科

2019年度先進プログラム
村田 先生

1日のスケジュール

- 6:30 起床
- 8:00 カンファレンス・朝回診・病棟業務
- 8:30~ 手術、外来
- 16:00~ カンファレンス・夕回診
- 19:00~ 勉強・自由時間
- 24:00~ 就寝



研修医メモ

外科系診療科では研修医もチームの一員として病棟業務や外来、手術に関わるようになります。質問すれば喜んで回答してくれる指導医ばかりであり、手術中にも手技のコツや解剖などを熱心に指導してくれます。またチャンスがあれば手術の執刀も経験できることもあるため、積極性が身につくと思います。学会発表も盛んであり、抄録やスライド、発表の練習なども指導医からサポートしてくれます。

Q 大学での研修のメリットは？

A 診療科がほぼすべて揃っており、多くの指導医がいることです。多くの指導医から医療についてのみならず将来についてなど様々な話が聞けます。また研修医が多く、一緒にローテーションし共に助け合い、成長することが出来ます。

Q お給料はどうか？

A 十分に生活するお金はあります。たすき掛けの病院によって一定期間配属することにより稼ぐことが出来ることもあります。

Q たすき掛けはどうか？

A 大学病院では重症例や専門的な症例が多いですが、common diseaseはたすき掛けにより多くの市中病院で学ぶことが出来ます。中四国以外でもたすき掛けが出来るため、希望に沿った場所でも研修することが出来ます。

Q 帰る時間は？

A 外科系診療科ではやはり手術時間の延長や病棟業務により長引くことも多々ありますが、基本的には19時までには帰れます。カンファレンスや回診などの準備はなるべく早く仕上げ帰るようにしています。

Q 休みや自由な時間は何をしていますか？

A 術後の患者の状態を見るため回診することもあります。強制ではありません。基本的にはしっかり休むことが出来ます。

特別セミナー・Weekend lecture



2019年度
先進プログラム
福島 先生

ニーズに即して研修医が企画する勉強会「レジデントセミナー」

研修医になると、知識として知っていても実践できない、わからない、そんな場面に直面することが多々あります。「自分が分からないことは、きっとみんなもわからない。そうだ、みんなで学ぼう！」…こうして研修医が企画し、指導医の先生方に講師をお願いして実現する研修医勉強会が「レジデントセミナー」です。

今年度も様々な勉強会を企画・受講させていただきました。感染症と抗菌薬の対応、小児科一般診療、頭部外傷疾患といった知識を習得するものから、放射線科の先生方による画像診断のレクチャー、人工呼吸器ハンズオンセミナーや中心静脈カテーテル挿入講座など、さまざまなテーマで、多くのことを学ぶことができました。大学病院のメリットとして、多岐にわたる多くの専門家から多くの知識・技術を学べる点があると考えています。月に2.3回のこういった学びの機会を研修医自ら企画できることで、自分たちのモチベーションにもつながりました。自分の苦手なこと、わからないことを同期と共有し、学び合う勉強会は大変魅力的です。是非、ともに学びましょう！



2019年度
先進プログラム
筒井 先生

Branch先生のLectureでは、実際の患者さんをベッドサイドと一緒に診察し、その技術を体験することができます。まず、担当医から患者さんについて英語でのプレゼンテーションがあり、患者さんの情報を参加者と共有します。この際、症状の英語での表現や、よりよいプレゼンテーションの仕方などを教えていただけます。続いてベッドサイドへと移動し、Branch先生が全身の診察を行い、特徴的な所見について全員が診察する機会を作ってくれます。身体診察では肺音の聴診ひとつとってもテクニックがあり、得られる情報量の多さに驚かばかりでした。

午後はスライドを用いた症例発表があり、鑑別診断の進め方など、より深い内容でディスカッションしていきます。英語でのディスカッションという苦手意識があるかもしれませんが、Branch先生の英語は分かりやすく、基本的な単語しか知らない私でも理解することができました。英語に触れ合いながら、身体診察の方法、鑑別診断の進め方、発表の方法を学ぶことができるという、今後必要となる内容が詰まったとても充実したLectureでした。

第4回瀬戸内レジデントレポート



2018年度
先進プログラム
外間 先生

瀬戸レジ！研修医による研修医のためのワークショップ

2019年3月2日に第4回瀬戸内レジデント（通称「瀬戸レジ」）が開催されました。瀬戸レジは岡山大学病院の研修医を中心に2015年より開催されており、講演会やシミュレーションを用いた症例検討会など企画しております。積極的な医学生・研修医、また他院からも多くの先生方がご参加くださり、参加者は年々増加の一途を辿っております。

前年度は講師に著書「バイタルサインからの臨床診断」やCPVSで有名な入江聡五郎先生と、「身体診察 免許皆伝」を共著されるなど熱い総合内科医である和足孝之先生をお招きし、バイタルサインと身体所見に関する内容の濃いレクチャーをしていただきました。その講義にあわせて、研修医からはショック対応シミュレーションや身体診察実践を企画し、参加者・主催者ともに大きな学びのあるワークショップとなりました。



研修医メッセージ

Message from resident



2018年度 先進プログラム

たすき掛けを存分に使って 良い初期研修を

山岡 先生

私が岡山大学病院での研修を選択した理由は幾つかありますが、症例数の少ない疾患の患者さんを受け持つことができるのが特に魅力的でした。内分泌内科に興味があった私は、2年間の研修中、計4ヶ月、腎・免疫・内分泌代謝内科で研修し、市中病院ではなかなか出会えないような珍しい症例を経験することが出来ました。

また、岡山大学病院はたすき掛け研修先として登録されている協力型病院・施設の数が多く、県外にある病院での研修も可能です。私も2年次には岡山県外の病院で熱意と知識に溢れた先生方のもとで学ぶことができました。

短い研修期間で知識的なことを全て吸収するのは難しいと思いますが、自分の興味のある診療科、もしくは病院で研修し、多くの先生方の「患者さんに向き合う姿勢」を間近で見せていただけることは、これからの医師人生に大いに役立つと思います。

大学病院と市中病院、必修科と将来進みたい診療科、それぞれのバランスを自分で組み立てられる岡山大学病院での初期研修を、使いこなしてください。



2018年度 先進プログラム

先進プログラム研修 (救急科研修を通じて)

小出 先生

岡山大学病院の救命救急科の特徴は何といっても3次救急を経験することができ、自分で診た患者を受け持ち集中治療まで行えることです。重症な患者の初期治療から集中治療までを一貫して学ぶ機会は、他では得られない貴重な体験だと思います。

研修期間中に教授から「ドラマみたいな世界やろ。」と言われたのをよく覚えています。3次救急では様々な患者が搬送され、まさに今、目の前で消えようとしている命を救う現場であり、瞬時の判断が要求されます。将来どの科にいても病棟での急変は医師である以上避けられません。その時自分を助けてくれるのがこうした場で学んだことだと2年間の研修を通して実感しました。

岡山大学病院では指導医のもと CV 挿入や気管切開から移植にかかわる検査まで幅広い手技を学ぶ機会があります。医師としてのスキルアップのため是非とも岡山大学病院の救命救急科の研修をお勧めします。



2018年度 小児科特別プログラム

めざせ小児科マスター

塩飽 先生

私が医師を目指そうと思ったのは、かの有名なゲームボーイの「ポケモン赤」が発売されたのと同じ年でした。そこから、時を経て小児科医になろうと決心し、大学入学後も小児科医になりたいという強い気持ちに変わりはありませんでした。

岡大病院の小児科は小児医療センターといって、病院内に小児病院があるというようなイメージです。小児科のことはすべて院内で完結できるように、様々な診療グループが存在します。他院でできない診療を、紹介を受けて岡大病院で行うことも多々あります。私は、学生時に病院見学をする中、小児科について幅広く診療できる当院で研修をしたいと考えようになりました。また、先生方は非常に教育熱心な方ばかりで、実際に診ている症例についてだけでなく common disease のレクチャー、手技、学会発表や論文作成など多くのことを教えてくださいました。

もう一点、当院プログラムの大きな魅力は、初期研修2年目から市中病院で小児科漬けの毎日が送れることです。大学病院、市中病院を通して、軽症から重症まで、本当に幅広く小児科診療ができる能力を研修医の時から身につけることができるのは大きな強みだと思います。

小児科は魅力あふれる科だと思います。日本の将来を担う子供たちを笑顔にしてあげられる、そんな医師を目指して一緒に研修をしませんか。少しでも小児科を考えている方がいらっしゃれば是非一度見学にいらしてください。きっと小児科医になりたい気持ちが沸々と...



2018年度 産科婦人科特別プログラム

産科婦人科特別プログラム での初期研修について

道満 先生

もし、あなたが将来、産婦人科医になることを考えておられるのであれば、当院の産科婦人科特別プログラムを強くおすすめします。

産科婦人科特別プログラムでは、大学病院はもとより市中病院でも産婦人科医になるべく専門性の高い研修ができます。大学病院では産婦人科の指導医の先生を含め、多くの先生方に指導して頂けますし、様々なカンファレンスがあり多くの情報が得られます。標準的治療だけでなく最新の治療に接する機会にも恵まれており、手技に関しても丁寧に指導して頂けます。一方で、市中病院では、産婦人科領域でも、より common disease に接する機会が多く、大学病院とはまた違う研修ができます。

また、特別プログラムを選択することで、産婦人科の先生方から、産婦人科はもちろん他科で研修する際にも、産婦人科を志すに当たって必要な知識・心構えを重点的に教えて頂けます。これは効率的で非常に有意義であると感じています。

私の場合、2年目から他院の産婦人科で半年以上の研修をさせて頂くことになっています。病院が変わるという点では、新しい環境やシステムに慣れないといけないため大変かもしれませんが、しかし、研修医のうちに大学病院と市中病院の両方で産婦人科医として研修を行えることは、吸収できることも多く非常に有意義な研修生活になると思い、とても楽しみです。

協力型病院には、特別プログラムであるからこそ選択できる市中病院もあります。当院での研修ならびに産婦人科に興味がある方は是非一度見学にいらして下さい。

研修医メッセージ

Message from resident



2018年度
先進プログラム

衣笠 先生

「たすき掛け」研修レポート

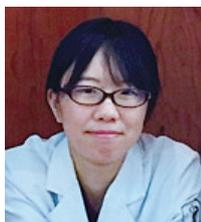
「たすき掛け」研修の魅力

私が、初期研修先に岡山大学病院を選んだ理由は、「たすき掛け」制度に大変魅力を感じたからです。私は、初期研修前、どの診療科に進むのかははっきり決めていませんでした。そのため、様々な診療科がそろい、医局の雰囲気も知ることができる大学病院で研修したいと思っていました。一方で初期研修時に common disease にも触れたいという思いもあり、これら両方を叶えることができるのが「たすき掛け」制度でした。

実際に大学病院と個々の市中病院では、それぞれ環境が全く異なります。病院の規模や雰囲気、スタッフの人数や体制、受診される患者さんの病態も違います。そういった点で、環

境に慣れるまでは苦勞しますが、その他は良いことばかりです。大学病院では指導医の先生も多く、専門性の高い症例を様々な意見を参考にさせていただきながら学ぶことができます。一方、市中病院では多くの common disease に触れることができ、他の病院の初期研修医とも関わることで、モチベーションも高まります。それぞれの病院の長所を知ること、後期研修先の病院を選択していく際にも役立てることができると思います。

あなたも岡山大学病院の「たすき掛け」制度を有効活用し、充実した研修生活を送ってみませんか。



2018年度
先進プログラム

尾崎 先生

地域医療研修レポート

地域医療研修で見えてきたこと

突然ですが、皆さんは地域医療研修でどんなことを学びたいですか。

地域医療の實際を学ぶ、将来進みたい診療科に必要な手技を中心に学ぶ、とにかく実践重視で診療に参加するなど、いろいろなやりたいことがあるかと思います。

私はリハビリテーション科に進むことを考えていたことから、リハビリテーションに関連した病院で自宅から通える病院で1か月間研修させていただきました。研修では、外来や透析センターの見学、内視鏡や造影剤を用いた嚥下評価の見学、褥瘡回診や訪問看護、訪問リハビリの同行な

ど毎日学ぶ機会がたくさんありました。回復期リハのカンファレンスにも参加させていただき、一人の患者さんについて医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護士、栄養士、ソーシャルワーカーで話し合い、それぞれの職種の視点から新たに気づかされたり、患者さんの本音や希望などを共有することができ大変興味深かったです。

こんなリハビリテーション科医になれるように頑張ろう。そんな研修でした。

皆様にとって有意義な研修となりますように。

研修環境

総合診療棟西棟5階北西側の卒後臨床研修センターには、研修医専用の医局（各自の机あり）、学習室（PCルーム）、休憩スペース、仮眠室（男女別）が整備されています。病棟とのアクセスも良好で、カンファレンスルームも隣接しており、研修や勉強がしやすい環境となっています。また、平日は事務担当者が常駐し、スタッフルームも研修医専用医局に隣接しており、研修医の相談にいつでも対応することができます。



総合診療棟西棟



学習室（PCルーム）



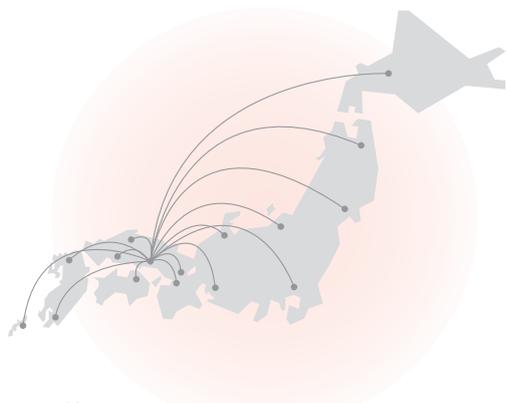
リフレッシュルーム

採用状況・研修医処遇

Information of matching・treatment of residents

採用実績大学一覧

岩手医科大学、獨協医科大学、筑波大学、埼玉医科大学、東京医科大学、東京女子医科大学、日本医科大学、杏林大学、東邦大学、北里大学、信州大学、山梨大学、浜松医科大学、富山大学、金沢大学、金沢医科大学、福井大学、岐阜大学、藤田保健衛生大学、愛知医科大学、近畿大学、大阪医科大学、関西医科大学、兵庫医科大学、滋賀医科大学、京都府立医科大学、奈良県立医科大学、和歌山県立医科大学、岡山大学、川崎医科大学、広島大学、香川大学、徳島大学、高知大学、愛媛大学、島根大学、鳥取大学、山口大学、福岡大学、産業医科大学、久留米大学、長崎大学、佐賀大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、セグド大学、浙江中医薬大学、中国医科大学、旭川医科大学、帝京大学、センメルワイズ大学



採用状況

採用年度	採用者数	自学出身者数	男女比	
			男	女
2016年度	35	16	22	13
2017年度	41	20	19	22
2018年度	41	18	21	20
2019年度	40	14	18	22

研修医処遇 (2021 年度)

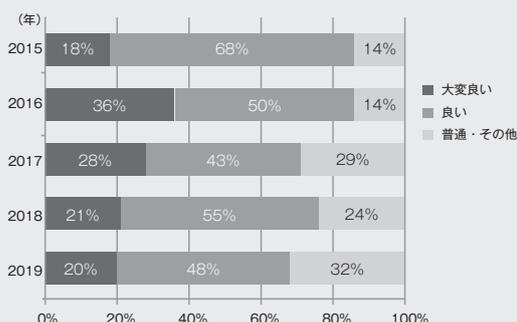
身分	医員（研修医）として採用（1年毎の更新とする）
給与	月額337,600円（税込） （給与187,600円＋臨床研修手当150,000円、超勤手当を含む）
通勤手当	通勤距離が片道2km以上からの場合、支給される （手当額は、距離・方法により異なる）
勤務時間	8：30～17：15 ※救急科研修期間及び救急外来はシフト勤務（夜勤有り）による
休暇	年次有給休暇、夏季休暇、年末年始、忌引、病気休暇（無給）など
宿舎	なし
社会保険など	厚生年金及び全国健康保険協会の健康保険に加入 労災保険、雇用保険あり
医療保険	研修医が自主的に加入した保険（必修）及び大学病院において加入する保険
備品	机、椅子、LAN端末、ロッカー、ソファ、仮眠ベッドなど
教育資料	研修で必要となる書籍、インターネットでの文献検索など（UpToDate、医中誌）は、無料で自由に利用可能なパソコン環境が整備されている。院内PHSは病院の費用で研修医に貸与する。
学会活動	学会に参加し発表する際は旅費・参加費支給 （回数・上限有り）
評価	EPOC2（研修医オンライン評価システム）にて評価
事務担当	研修医に関する事務担当者5名 （卒研センター1名、病院総務課卒業後研修担当4名）

シームレスな新専門医研修に向けて

2018年4月より、「新たな専門医制度」が始まりました。
岡山大学病院では、各診療科が専門研修プログラムを準備しています。基幹施設である大学病院と、岡山大学病院ならではの特色のある多様な連携施設での研修により、到達目標に沿った研修を提供します。また、学術活動も活発であり、大学図書館やUpToDateを使用し、EBMに基づいた医療の実践や、学会発表・研究の機会も豊富です。さらに医学生や初期研修医への指導を通し、知識や技能の定着を図ることができます。岡山大学病院では、初期研修から引き続き、基本領域・subspecialty領域専門医の取得、生涯学習にシームレスに移行できます。

研修医アンケート結果

研修医に岡山大学病院の研修内容についてアンケート調査を行っています。岡山大学病院研修に対する満足度が高いことが窺えます。



年間スケジュール

Yearly schedule

医 学 生		研 修 医
●マイナビフェア		●入職式 [1年目] ●歓迎会 [1年目] ●研修医ICLS [1年目]
●マッチング参加登録開始 ●岡山大学プログラム応募開始		
オープンホスピタル オープンホスピタルでは診療科がブースを設置し、説明を聞くことができます。院内ツアーも行います。		●卒研による個人面談 [1年目・2年目]
●オープンホスピタル ●レジナビフェア大阪 ●岡山大学プログラム応募締切 ●マッチング説明会 (5年生対象)		●納涼会 [1年目・2年目]
●マッチング参加登録締切 ●岡山大学病院研修医採用試験		
●マッチング希望順位登録受付開始 ●マッチング希望順位登録中間発表前締切 ●マッチング中間発表		
●マッチング希望順位登録最終締切 ●マッチング組み合わせ結果発表		●次年度2年目研修医ローテーション調査 [1年目] ●地域医療研修病院との顔合わせ会 [1年目] ●卒研専属医師による個人面談 [1年目・2年目]
●マッチング説明会 (4年生対象)		
●次年度1年目 研修医進路相談科調査		
●進路相談 (新6年生対象)		●次年度2年目ローテーション決定
●医師国家試験 ●ローテーション説明会 (次年度1年目研修医対象) ●次年度1年目研修医ローテーション調査		●研修医OSCE [1年目]
●医師国家試験 結果発表		●振り返りミーティング [1年目] ●研修了式 [2年目]

研修医募集要項

- 【応募資格】 2021年3月に卒業し(あるいは既卒)、2021年第115回医師国家試験を受験する者で、2020年度医師臨床研修マッチングシステムに参加登録を行う者
- 【応募期間】 2020年6月15日(月)～7月6日(月)
持参の場合:平日のみ受付9:00～17:00
郵送の場合:応募期間内必着
- 【提出書類】
1. 医師卒業臨床研修願(本院所定のもの)
 2. 履歴書(本院所定のもので、写真貼付のこと)
 3. 卒業(見込み)証明書
 4. 成績証明書
 5. 受験票及び写真票
 6. 返信用封筒:長形3号封筒に、出願者本人の宛名を記載したもの(切手は不要です)。

- 【応募先】 岡山大学病院 総務課 卒後研修担当
- 【募集人数】 46名程度
- 【選考試験日】 2020年7月29日(水)、8月5日(水)、8月16日(日)、8月30日(日)
- 【選考方法】 面接と試験(医学的知識・技能・態度の評価を含む)
- 【採用時期】 2021年4月1日採用予定
- 【その他】 応募書類及び詳細はホームページをご覧ください。
www.okayama-hp.jp

サポート環境

Support Environment

岡山大学病院は、病院を挙げて研修医生活をサポートしています。
アメニティ施設・設備が院内の各所に点在しています。

ショップ

総合診療棟西「マルシェ」他、医科外来診療棟コンビニエンスストア・薬局なども完備されています。



ローソン (医科外来診療棟 1 階)



売店 マルシェ ドゥ ボンテ (総合診療棟西棟)



薬局 ぶちふるま (総合診療棟西棟)



生協コジカショップ (記念会館 1 階)

銀行・ポスト

中国銀行 ATM が設置されている他、院内に郵便ポストを設置しています。



中国銀行

ATM : 中国銀行 (医科外来診療棟 1 階)

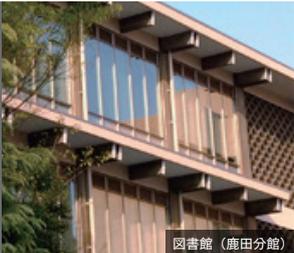


BANK トマト銀行

ATM : トマト銀行 (入院棟 1 階)

図書館

医学部図書館（鹿田分館）を利用することができます。申請をすれば、本学図書館（津島）も利用可能です。



図書館 (鹿田分館)

レストラン・ベーカリー

2015年に中央診療棟1階のレストランがリニューアルされました。



カフェテリア バンビ (記念会館 1 階)



ベーカリー NICO (中央診療棟 1 階)



レストラン (中央診療棟 1 階)

カフェ

研修の合間に美味しいコーヒーで休憩してみたいはいかがですか？



上島珈琲店
"PRECIOUS COFFEE MOMENTS"
EST. 1933, KOBE

上島珈琲店 (中央診療棟 1 階)



ONSAYA COFFEE

ONSAYA COFFEE (図書館 1 階)



STARBUCKS®

スターバックスコーヒー (医科外来診療棟 1 階)

子育て支援

お子さまがおられる研修医の先生も、院内に保育園があることで安心して研修に集中することができます。



乳幼児保育施設 なかよし園



病児保育ルーム ますかつと

職員施設

快適で充実した職場環境の整備を目的として2018年に開設されました。11階施設は展望も最高です！



女性専用休憩室 (入院棟西 11 階)



職員休憩室・和 (入院棟西 11 階)



職員専用食堂檜の木食堂 (入院棟西 11 階)

スタッフからのメッセージ

Message from Staff



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
佐藤 明香

皆さんには大きな可能性があります。それぞれの目標に向かい、大きく羽ばたいて下さい。



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
矢野 修也

研修医2年間はその後の医師像を決める大切な期間です。そんな大切な研修期間が充実するよう全力でサポートします。



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
植田 真司

皆さんの強みを生かせるようサポートしていきます。一緒に働けることを楽しみにしています。



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
小河 七子

私も岡大で初期研修をしました。その経験を生かして皆さんをサポートできればと思います！



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
三好 智子

医師として、人として、自ら成長して下さい！
“絆”を作るプログラムで皆さんを応援しています。



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
小川 弘子

皆さんの医師としての歩みをサポートしたいと思います。お気軽に見学にいらして下さいね。



卒後臨床研修センター
アドバイザー
大塚 文男

岡山大学の伝統を礎に、知識・技能とハートを備えた次世代の医師を育成します。



卒後臨床研修センター
事務職員
竹下 香奈恵

皆様の快適で充実した研修を応援・サポートいたします。

岡山大学病院
卒後臨床研修センター 医科研修部門

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 (総合診療棟西棟5F)
TEL 086-235-7508・7877 FAX 086-235-7636
E-mail : sotsugo@adm.okayama-u.ac.jp
<http://www.okayamau-hp.jp/>

 <https://www.facebook.com/okadairesident>



 バスでお越しの場合

- 岡山駅前バスターミナル「4番乗り場」から「2H」系統の岡電バスで「大学病院」構内バス停車
- 岡山駅前バスターミナルから「12」・「22」・「52」・「62」・「92」系統の岡電バスで「大学病院入口」下車
- 岡山駅前または高島屋前から循環バスで「大学病院入口」下車

 タクシーでお越しの場合

- 岡山駅タクシー乗り場から約5～10分

 路面電車でお越しの場合

- 岡山駅前から「清輝橋」行きで約12分
「清輝橋」下車西へ徒歩約5～10分